

しでがの通信

第110号

羽津小 P・T・A

編集発行

発行所 羽津小学校

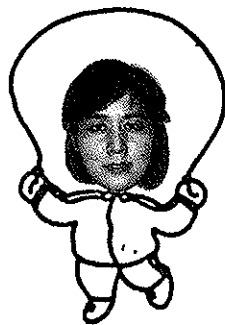
9月26日(月)に  
 行なわれた  
**秋の大運動会**  
 青空に羽ばたけ!

目 次

秋の大運動会風景	1
リレー・エッセイ	2
両親学級・「風のあるべじお」	3
学年行事	4
「専門部よりこんにちわ」	6
野外活動	8
クラブ訪問、おじゃまします	9

# 続リレーエッセイ

新しい先生を紹介致します(家庭・園工)



## ジグソーパズル

藤田 宏子

体日のひとときを、ジグソーパズルをして過ごすことがあります。今まで作ったものの最高は、二千ピースですが、やはり、手頃なところとしては、千ピース前後が私には良いようです。

完成までには、それなりの時間とねばりが必要なのですが、捜しているピースがなかなか見つからなくて、一つのピースを入れるのに十分も十五分もかかってしまい、あきらめようかという気持ちになることもあります。その逆に、ポンポンと五つも六つも続けて入っ

たりすることもあります。このように、途中経過にはいろいろのドラマがあるのですが、最後のピースを入れたときの感慨は、ひときわです。何となく、人生の縮図を見ているようで、なかなか楽しいものです。

## 報恩

宮崎 淳

私が絵を描くようになったのは教師になろうと思つて、教育学部へ進んでからです。

小学生の頃は、園工の時間で描き、玄関の掲示板によく展示されました。その頃は、戦争が始まったところで幼稚な戦争画ばかり描いていたと思います。

私が本格的に絵画に取り組んだのは理由があり、その中のひとつを話してみたいと思います。それは、津城跡の桜並木の写生のとき

長い間、皆様に親しまれましたリレーエッセイですが、今回もちまして、終了させて頂きます。原稿を書いて下さった先生方、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。 広報部一同

## 釣りの楽しみ

山川大門

「ウツ。いいあたり!!」手ごたえは充分である。竿は満月の如くたわみ、穂先は今にも海中につきささりそうになる。リールをまく手に全神経が集中する。こんな夢をみながら、三ヶ月に二回位の割合で磯釣りに出かけています。釣りの楽しみは、なんと云っても、この手ごたえにつきますといえますが、夢のような感激は、なかなか味わわせてもらえません。資源保護に協力しているというわけでもないのですが。

では、何んの楽しみと言われそうですが、これで結構楽しいのです。

まず、釣行きの約束ができた時二番目は、準備万端、2号を南に向かって走る時。三番目は、明日の釣果を夢みて床につく時。そして、四番目は、明け方に港を出航する時。五番目は、釣場についてアンカーをうち、いよいよ第一投を投げた時。

かなしいかな、私の釣りの楽しみはいつもこのあたりで終わりになります。

一万五千円で、これだけ楽しめれば安いものだと思わずに、帰りの車中では早くも次回の釣行きの予定を考えているのです。

## 両親学級

うちの子

答えられる  
なかなあ



## 映画「風のあるぺじお」

十一月十三日(日)

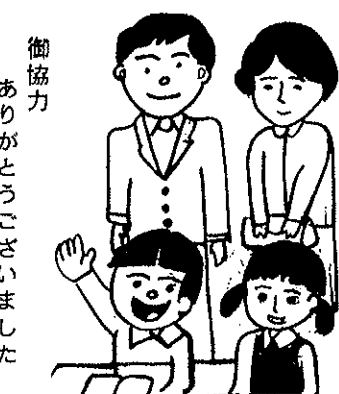


### 映画見てどうでしたか

- こんなこと、実際にあったら困るなあ。でも、映画は良かった。
- 病床の母親の、はがゆい気持ちがよくわかる。
- 主人に映画を見てほしかった。
- 母親の存在感がよくわかった。
- 平日頃、お父さんは仕事、仕事と言って、家庭からにげているところを反省させられた。
- 子供の考えがしっかりしていた、父親として、その考えを受けとめてあげてほしい。
- すばらしかった、泣けてきた。

- 家族の愛のすばらしさを感じた。
- 自分に強くなければ、いけないと思った。
- 「風」といううつくしい歌を久し振りに聞いて昔を思い出した。
- 子供にも少しづつ家事を教えておかなければならないと思った。
- 夫婦で、子供の事について話し合う時間を持たなければと感じ、またそれを実行してゆかねば、自分の家のどこに何があるのか、洗濯は、料理は、どうするかまるまでわからない夫なので、教訓となった。

- 父親は、もっと仕事を休んでいいのではないか。
- 父親との話し合う機会がない。
- 「子供の感想」
- 映画に子供が出てきたので、おもしろかった。
- お父さんの失敗がおもしろかった。
- カレーを作っていたのでよかった。
- お父さんを、無視していたところがよかった。
- 笛をとりあげられて、いじわるされていたのでかわいそうだった。
- お母さんの病気に、びっくりしたが、治ってよかった。
- みんなで力を、合わせるころがよかった。
- お母さんのいない生活で大変だなあ。
- お母さんを大事にしなさいと思った。
- 私も、もっと家の手伝いをしなきゃいけないな、と思った。



御協力

ありがとうございました

# 楽しかった学年行事の

## ひとときを各学年代表

### さん達に一言お聞きしました

#### 一年代表

暖かな春の日差しの中、広い運動場でのびやかに、学年行事を終えました。子どもって、自分のお母さんやお父さんの頑張る姿を見て、とっても喜ぶんですよね！子ども達の笑顔、歓声、忘れないで二年生につなげて行きましょう。

#### 内容

- 1) クラス対抗「親子缶積み競争」
- 2) 「生き残り集合ゲーム」
- 3) クラス別記念写真撮影



五月二十七日(金)

#### 二年代表

御陰様で、好天に恵まれ、多数参加して頂きました。鈴木先生司会による、親子の語り合いでは、子供達が堂々と自分の考えを、発言できるのに、驚かされました。

#### 内容

- 一、あいさつ
- 二、親子の語り合い
- 三、じゃんけん遊び(ジャンカ)
- 四、ドッチボール
- 五、ボールはさみ競争
- 六、校歌合唱



十月二十五日(火)

#### 三年代表

#### 三年代表

親子で対抗した、ドッチボール大会。三年生位のボールは受け取れると思っていたけれど、意外に力強く、大きく成長した子供達の一面を見れ、楽しく過ごせました。

#### 内容

- 生年月日別 むかで競争  
クラス対抗 フラフープ競争  
親子対抗 ドッチボール大会



#### 四年代表

体育館での、棒引きは、とても楽しく、二人のお父さんに四人のお母さんでは、とうとうかなわず、子供達の拍手喝采をあげました。そして、何といっても最高は、パン食い競争でした。重くなった我が子を背負い、一生懸命走りまわりました。その後、獲得したパンを半分づつして皆で食べた味は、とてもおいしく、貴重な思い出になりました。

#### 内容

- (1) 初めはひとり
- (2) ボール運び
- (3) 棒引き
- (4) パン食い競争
- (5) 写真



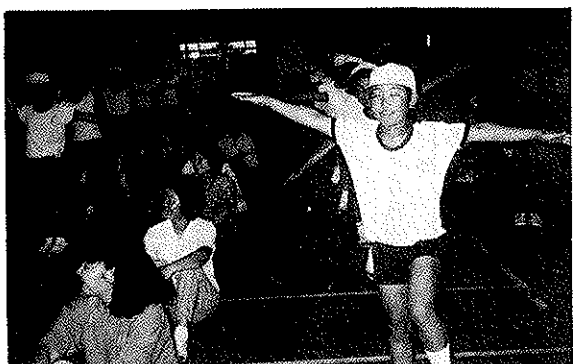
五月二十八日(土)

#### 六年代表

各クラスの先生、学級委員、御父兄様の御協力で、無事終了する事が出来ました。特に、最後の大合唱は、子供の歌っている姿を見て、とても感激しました。

#### 内容

- (1) 準備運動 杉田先生指導
- (2) 障害物競争  
男子：二人なわとび他  
女子：二人三脚他
- (3) ダンス (ユアマイラブ他)
- (4) 記念写真 各クラスごと
- (5) 大合唱 藤田先生指導  
小さな世界他3曲



#### 五年代表

楽しいリズムや、子供と考えたウルトラクイズ、ヘビのようなジャンカ、とてもたのしく子供時代にかえったような気分になりました。先生にはたくさん御協力していただきありがとうございます。

#### 内容

- ① リズム
- ② ウルトラクイズ
- ③ ジェンカ

#### 五月二十四日(火)



## お知らせ

### 学期末教育相談

- 成績表渡し……20日(火)  
個別懇談会……22日(木)  
(希望者のみ) 23日(金)  
午後より

# 専門部よりこんにちは

気軽に紙すきを やってみませんか?

福田 愛子

今年の母親教室は、牛乳パック再生利用の紙すきを親子で行いました。

この紙すきを実施するにあたり、パックの回収、パルプ作りに関係者の方には格別の御協力を頂き、ありがとうございます。

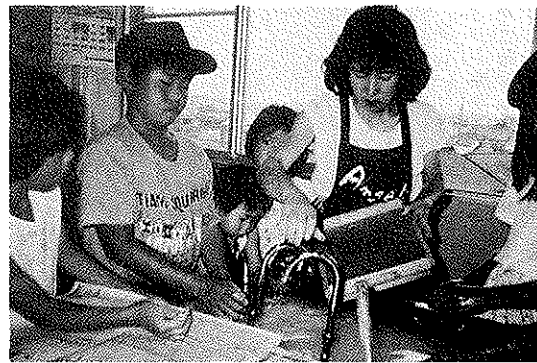
お陰様で無事に終了出来ました。事を、心より御礼申し上げます。振り返って思う事は、一つの行事に向う過程の中で、色んな人とふれあい、色んな心を出し、色んな思いをしますが、その過程が自分にとっては貴重な学びの機会であったと、感謝しています。

牛乳パックのパルプは、まとめて作って冷凍しておく、いつでも紙すきが楽しめますし、紙粘土代わりに使え、アイデア次第です。すきな作品が出来ます。

すき棒や資料等、貸出しをしますのでどうぞ気軽にご利用下さい。



七月十七日(日)



## 楽しい紙すき教室

梅本満里子

子供と一緒に紙すき教室に参加しました。牛乳パックから取り出したパルプとのりと水を混ぜたものを棒ですくのです。予め本部の方が、下準備をして下さったので、スムーズに作業に掛かれました。最初は紙をすくだけで感激しまし

たが、少し慣れてくると、草花を載せたり、色を散らしたり、絵具で色を付けたら、いろいろ工夫が始まりました。葉書、色紙、しおり等ほとんど出来上がり、終りの時間が近づいても、「あと一枚すかせて」とまだまだ時間が足りない様子でした。いつも捨てていく牛乳パックから、こんなすきなものが出来るなんてうれしくなっています。出来上がった葉書は、厚いもの、薄いもの、それぞれに趣きがあり、これをだれにお使いしようか友の顔の浮かぶ楽しい教室でした。

十月十三日(木)



## お菓子の城の魅力

野呂 幸代

十月十三日、お菓子の城に魅れて今回始めて研修旅行に参加させて頂きました。

今回は、申込者が今までになく多くバスに乗ってみると顔見知りの方も多く何かホットした気分になりました。

清洲キリンビール工場での製造工程を見学し、普段なげなく目にしてはいるビールが、何ヶ所もの工程をへて作られているのには、驚きました。

待望のお菓子の城では、砂糖で作られた外国のお城の展示に感動を覚え、乙女の気分ひたつた一ときでした。

秋の一日を家庭を忘れゆつくりとした気分ですませて頂きました。皆様も一度参加されてみてはいかがでしょうか。

今回お世話して下さった役員の方々に感謝致します。

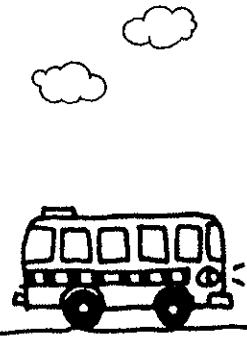


## メルヘンの世界

中井 敏子

去る十月十三日に実施された研修旅行は十月としては珍しい寒い日でしたが、補助席も使用してのバス一杯になる程の参加がありました。

最初のキリンビールの工場見学は発酵過程での異臭が少し気になりましたが、幾種ものビールが出来るまでの見学後、集会所で数種のビールを飲ませて頂いて、私も顔が熱くなる程飲んでしまいました。昼食後、お菓子の城へ行き、自動化されて出てくる各種のお菓子を見学中、甘い香りが工場一杯に漂ってきました。お菓子で作られた芸術品はメルヘンの世界です。そこで、たくさんのお菓子のおみやげを買って、食べきれない程のお菓子を食べてから、とても異色の田原神社へ参拝後、帰路に着きました。ガイドさんや役員の方々の楽しい雰囲気作りが旅行の内容をより充実させてくれたのでしよう。



## 立哨廃止

安全補導部長

水越 士郎

長い間、御父兄の望んでいた立哨の廃止がいよいよ全地区十二月より廃止になりました。六十二年度よりPTA本部の重点活動項目として取り上げ、はや一年半余りたちますがそれぞれの立哨でいろいろな御努力を頂きそれなり



の成果が出てきていますので紹介させて頂きます。

立哨のようにたれているお母さんですが、児童の整列状態があまりにも乱れているので毎回厳しく注意をして頂いたそうです。そうしたところ子供を通じて自分が恐いおばさんと呼ばれている事を知ったそうです。最近では、子供達が自分の姿をみつけるときれいに整列して『おばさんおはよう』と挨拶までしてくれるようになったそうです。又ある役員さんは集団登校に遅れてくる児童に対して学校や家庭を訪ね協力をお願いして廻っていただいたそうです。まだまだいろいろありますが、立哨の廃止は一部の人の役割ではなく、全児童の御父兄が取り組んで頂く問題です。要は如何に関心を持つかと云う事ではないでしょうか。親が関心を示せば子供はその期待に答えてくれます。立哨を廃止する事は簡単ですが廃止した後も児童が安全に通学出来るように見守っていく事は大変な事だと思えますので、今まで以上の御協力を、お願いします。



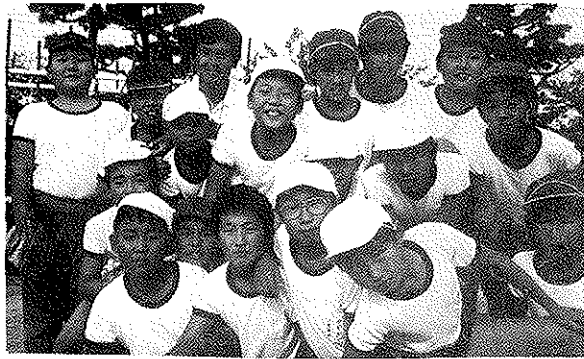
## 夏休み奉仕作業

御苦労様でした





我ら ソフト部ノ



ソフト 部員 十八名

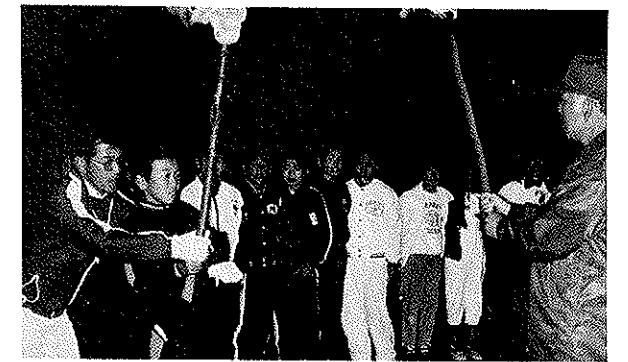
(1)「おもしろそうだったから」  
「野球が好きだから」  
「うまくなりたいたから」  
「かっこいいから」  
「第二希望だから」  
(2)「ピッチャーもやってみたい」  
「大会に出てみたい」  
「他校と試合がしたい」

### クラブ訪問

「おじゃま します。」

## 楽しかった 野外活動

11月4日・5日  
自然教室の思い出



### 楽しかった野外活動

五の一

ぼくは、山の中の冷たい、いい空気をいっぱい吸いました。活動のうちで、よかったと思うのは、キャンプファイヤーや、ハイキングです。山の水はとても冷たかったです。つかれる野外活動でもありました。

### 先生 一言

最高の天気となり、ハイキング、キャンプファイヤーがとても盛り上がりました。子供たちもきっとあの青い空と澄んだ空気を忘れたいと思います。

### 楽しかった

キャンプファイヤー

五の二

キャンプファイヤーの出し物で、一組のせんでんのまねがおもしろかった。それは、タイガーデンレンジのまねや、ネオバラのまねや、チョコボールのせんでんです。

### 先生 一言

班分けや班での出し物など、相談する事も多く、その中で子供達は、自分達の問題に気づいたり、協力を学んだりできたと思います。思い出多い二日間でした。



### 自然教室の思い出

五の三

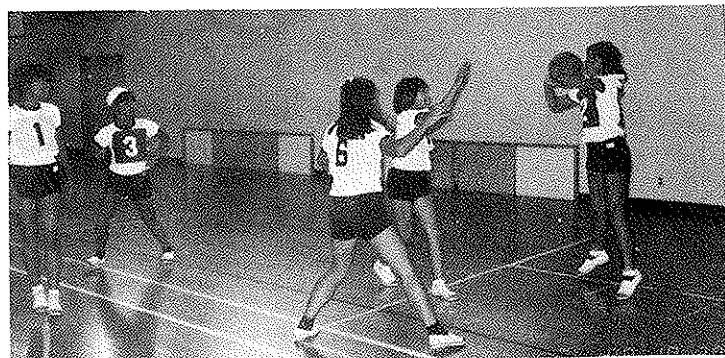
入所式の時ばかりは司会をしました。家で何回も練習したけど、うまく言えなくて残念でした。

キャンプファイヤーは、出し物よりもあがってとても楽しかった。

### 先生 一言

この自然教室では、たくましい子供達にたくさん出会いました。宮妻峽で岩をびよんびよんとぶ姿、飯合炊さん用のまきをなたですばつと割る姿。何れもすばらしいワシショットでした。

ただいまプレー中です

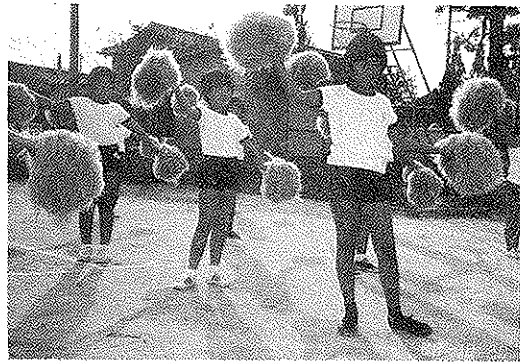


### バスケット

部員 二十四名

(1)「背が高くなりたいから」  
「好きだから」  
「楽しいから」  
「おもしろいから」  
(2)「バスケットに入りたかった」  
「よその学校と試合をしたい」  
「先生達と対抗したい」  
「女の先生達と試合をしたい」

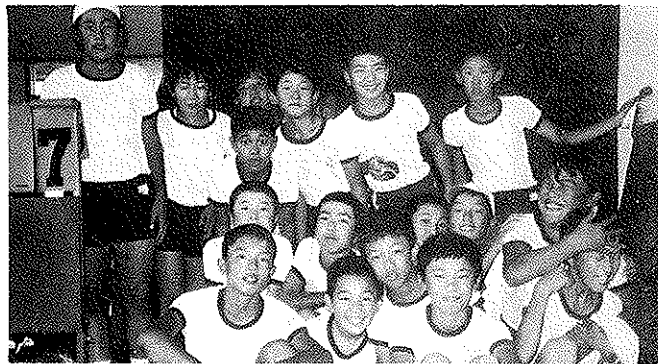
君も入部しろよ!



### バドミントン

部員 二十五名

(1)「一年生の時から憧れていた」  
「衣装がきれいだから」  
「バトンをまわしている人を見てその人がきれいだったから」  
(2)「運動クラブの応援に出たい」  
「他校と合わせてみたい」  
「早く上手になり、回りたい」  
「絶対運動会に出たい!」



バトミントン

部員 二十名

- (1) 「バトミントンが家にあつたので入部した」  
「とてもやりたかった!」  
「去年から続けているので」  
「おもしろくて楽しいから」
- (2) 「一日も早く、上手になりたい」  
「ゲームを楽しみたい」  
「試合がしたい!」



たのしいよ 遊びにおいて!

おっとっと...君できるかな?



一輪車

部員 十三名

- (1) 「新しいものに挑戦したかった」  
「上手になりたいな」  
「友達が入部していたから」  
「一輪車が得意だから」
- (2) 「一輪車ホッケーが、出来るようになりたい」  
「一輪車でバスケットが夢」  
「一輪車で築山へ、迷路へ!」

第一回

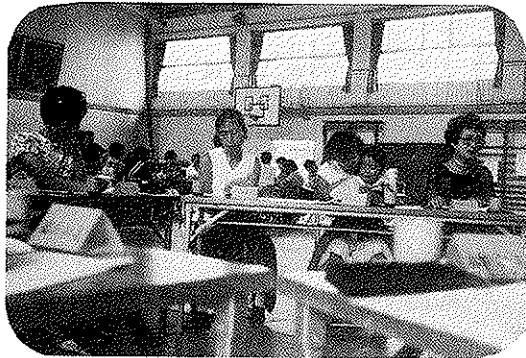
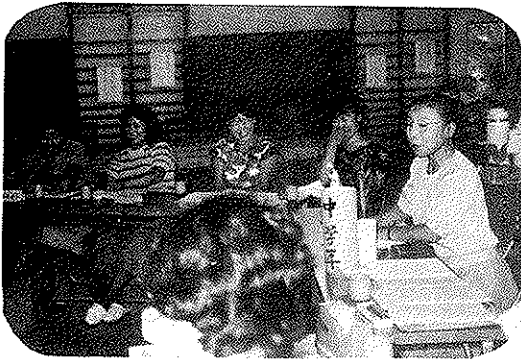
母と女教師の語る会

テーマ

「今子供達に失われて

いるものは」

九月一日(木) 体育館にて



|| なごやかにったり、思い悩んだり ||  
有意義な分散会でした。